

古河市立三和中学校 コンプライアンス研修 学校事故防止

- 1 毎月の安全点検は、生徒目線でも実施。不備や故障だけではなく、事故につながるかどうかを意識して、実施する。
- 2 「不祥事根絶に向けた取組みの徹底について（通知）」から

<個人情報漏えい等をしない・させない取組みの徹底>

○ 所属内での紛失・誤廃棄
⇒ 保存すべき書類が区別できるよう、 <u>日頃から執務室内を整理し、保管場所を定めておくこと</u>
⇒ 教職員間で <u>書類を引き継ぐ場合は、事前に引継ぎのルールを定めておくこと</u>
○ 所属外への持ち出しによる紛失（紙媒体、USB メモリ等）
⇒ 個人情報を含む・含まないに関わらず、 <u>情報資産は職場外へ持ち出さないこと</u>
⇒ 持ち出す必要が生じた場合は、必ず情報セキュリティ管理者（所属長）の許可を得ること
○ システムの設定誤り、文書・電子メールの誤送
・ 封筒の宛名と中身の不一致
・ メールドメインの記載ミス（例：@gmail.com⇒@gmai.com）
・ メール送信時の Bcc 設定ミス
・ 添付ファイルの誤り
⇒ <u>担当者とは別の教職員（管理職・上司等）が必ず確認すること（ダブルチェックの徹底）</u>

チェックシート	☆自己診断基準
・個人情報	A…そうである（できている）
	B…どちらからといえば、そうである（できている）
・情報セキュリティ	C…どちらからといえば、そうではない。（できてない）
	D…そうではない（できていない）
	※該当する欄に○印を

チェック項目		A	B	C	D
①	個人情報について、どこに何を保存しているかを把握している。				
②	机上等、身の周りに個人情報が記録された文書や電子媒体などをそのまま放置せず、きちんと管理している。				
③	個人所有のパソコンのハードディスクには、個人情報を保存しないようにしている。				
④	買い物や食事などに行く際、車内に個人情報が保存された電子機器や文書を綴じたファイル等を放置しないようにしている。				
⑤	年度替りの時期などには、不要となった個人情報を適切に廃棄している。				
⑥	取り扱う個人情報を最小限にする工夫や、個人の認識を困難にさせる工夫について、同僚等との情報交換に努めている。				
⑦	酒席等の周囲に部外者がいる場所において、生徒の話など個人情報に関わる会話はしないように十分配慮している				